

■通常事業評価シート【R6年度実施事業／教育総務部学校給食課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	学校給食運営事業	子どもの健康と安全が保たれている	安心・安全な給食を提供するため、小中学校の給食運営にかかる業務を行う。	児童生徒の学校給食費一部期間無償化 安全安心な学校給食の実施運営 食物アレルギー対応委員会の開催 給食調理業務民間委託の円滑な運営	3：おおむね近づいた	継続	1,312,256	43,764	1,356,020	学校給食費の徴収管理業務の効率化。 給食調理業務民間委託進度の検討。	次年度は公会計3年目のため滞納繰越分の管理に関する整理を行う。 給食調理業務民間委託拡大に伴い必要な職員体制を検討する。	
2	学校給食センター管理事業	子どもの健康と安全が保たれている	学校給食センターの施設機能を保持するため、施設を適切に管理する。	給食センターを円滑に運用するため厨房機器の点検及び補修 空調設備、熱源用ボイラー、厨房用ボイラーの維持管理や蒸気配管の補修	3：おおむね近づいた	継続	98,762	3,995	102,757	高額な部品や補修費の確保 修理に要する機器の納期が非常に時間を要する 蒸気配管の老朽化 空調自動制御機器の更新	大規模更新が必要な設備については計画的な予算要求を行う。	
3	公共公益施設整備基金積立事業	子どもの健康と安全が保たれている	学校給食施設の整備資金に充てるため、公共公益施設整備基金を適正に管理する	自動販売機の設置	5：達成した	継続	79	363	442	予想外の入札額の低減	マージンによる貸付への移行	
4	学校給食管理事業	子どもの健康と安全が保たれている	学校給食施設の機能を保持するため、設備整備及び保全等の維持管理を適切に行う。	安全安心に安定して給食を提供するため、厨房機器の点検及び補修	3：おおむね近づいた	継続	27,056	4,722	31,778	施設及び設備の老朽化	計画的な予算要求を行う。	
5	学校給食課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	学校給食課の庶務事務を適切に実施した	5：達成した	継続	-	9,022	9,022	特になし	特になし	
6												
7												
8												
9												
10												